

がるの着物好き「チ
ー時代劇が盛んな頃
を着ているお姫様は
目的でした」。生け

シンガー・ソングライター。1950年東京生
まれ。74年にソロデビューし、翌年、「なご
り雪」が大ヒット。7月に、デビュー間もな
い時期の曲を収録したアルバム「イルカア
ーカイブ」Vol.1、2を同時発売。同月、河口
湖ステラシアターでのコンサートも。

「着物のアピール力ってす
る。派手な民族衣装を着て
いる女性もたくさんいたけれ
ど、往々度は完全に勝つてい
ましたから。歌、絵本に次い
で、自分の思いを表現するツ
ールが増えました」と笑う。

95歳の女性。一つ年上の夫と二人暮らしだす。寿命に身をやだねて自然に逝きたいと思つていますが、どうすれば良いのかわかりません。

炊事、洗濯、風呂掃除と、家事は何でもよろよろしながらやっています。

3人の子どもたちは別に住まいを構えています。

私の母も生前、自然死を望んでいましたが、救急車で病院に運ばれて、体のあらざりに管を入れられ、呼吸だけをつないでいる状態でした。母は、寿命通りに逝きたいと望んでいたので、申し訳な

息子た「肉体は滅びても魂は生きているので、もし私たちの希望を無視したら許さない」と伝えたのですが、息子は大笑いするだけです。息子は大笑いするだけでも話にならません。私たちの願いが通るやり方を教えてくださいませ。

(斎藤圭史)

家庭

95歳女性 自然に逝きたい

土肥 幸代
(弁護士)

人生案内

（長崎・M子）

やかんはアルミニウムで、長期間の使用でどこ含まれている銅が増し、飲み物を入れたけだしたと推定した。に詰めやすく、過剰にと、吐き気や下痢など軽を起すことがある。同センターは、「破がある容器で、乳酸菌、ポーツドリンク、果汁の酸性度の高い飲み物を入れておくと、思わぬながる可能性がある」水筒などの使用上の注意が労化していないかよう勧めている。

これができた。これから道いながら、できる限りうと思つた。血キャンペーンといふことがあるが、私は「運といふことなる。60人生のスタート。これまつ社会に貢献したいる。

拒否の効果は生じません。そこで、延命治療を拒否する者は、その意思を書面にしておく方法があります。これを「リビングウイ

ル」といい、法的な効力は

△全国製織（さきおり）フェ
スタ2013 28、29日午前10時～
午後4時30分、東京都台東区の
都立産業貿易センター台東館。

細く裂いた古布を織り上げる技
法「製織」の体験会。織った作
品は有料で持ち帰れる。壁掛け
や洋服などの作品、触れて感触

を確かめられる生地の展示も。
入場料500円。問い合わせは、
主催の全国製織協会（0270-25-
0020）へ。

■ぶらざ投稿募集
新聞東
原稿は400字程度。氏名、住
所、年齢、職業、電話番号を必
ず明記して、〒104・8243既完
記念品

上間綾乃
ファーストシン

読売新聞

6月24日(月)

Disc1 [CD]

Disc2 [DV]